

令和6年度

月間安全重点目標

月間安全重点項目		具体的な取組み
4月	新入学児童及び高齢者の安全確保	・春の全国交通安全運動への積極的な取組 信号機のない横断歩道では歩行者優先を
5月	旅客に対する安全啓発運動	・車内アナウンスを活用し、バス停案内 ・席のゆずりあいを促す ・スクールバス乗車内の忘れ物・車内居残りに注意
6月	車両特性に合わせた安全運転	・バスの構造上の特性を習得 車両の特性に合わせた安全運転また走行速度を守る
7月	運行及び旅客の安全を確保	・道路運送法の遵守 ・運転マナーを大切に基本運転を行う (主として運行路線における道路及び交通の状況把握)
8月	異常気象時における安全対策	・異常気象時におけるマニュアルを基本に 点呼時の周知及び運行の報・連・相の徹底
9月	ヒヤリ・ハット調査と対策①	・ドラレコ・トレーニングシートを用いて事故防止対策
10月	健康管理の徹底	・検診結果に基づく指導・管理 および生活習慣において留意また過労防止対策
11月	車内・人身事故の根絶	・急ブレーキの阻止 ・車内アナウンスによる注意喚起 離着席時の目視による慎重な確認
12月	運転者の運転適性による安全確認	・適性診断受診者の確認 ・各自直近診断結果の運転特性・視聴覚機能の振返り ・適確、厳正な飲酒検知を行う
1月	基本運転による無事故無違反	・安全確認の励行 ・運転者の生理的及び心理的要因への対策と留意事項を守る
2月	ヒヤリ・ハット調査と対策②	・運行路線 もしくは営業区域における道路及び交通の状況の把握
3月	自然災害	・もしもの時の備えの確認 ・災害時の避難誘導の確認